

相模原市市営住宅ストック総合活用兼長寿命化計画の改訂(案)について

「相模原市市営住宅ストック総合活用兼長寿命化計画」(以下「本計画」という。)は、建て替え時期を迎える昭和40年代後半から50年代までに建設された市営住宅の機能改善による長寿命化、老朽化住宅の用途廃止など、今あるストックを総合的に活用しながら、市民の財産である市営住宅の適正管理に向けた計画として、令和2年3月に策定しました。

策定後おおむね4年が経過し、令和5年度までの市営住宅に係る計画修繕・改善事業の進捗状況及び市営住宅を取り巻く情勢の変化に鑑み、令和6年度から令和11年度までにおける市営住宅の計画修繕・改善事業の実施予定の見直しを行うため、本計画を改訂します。

1 計画の位置付け

本計画は「相模原市住生活基本計画」、「相模原市公共施設等総合管理計画」、「相模原市公共建築物長寿命化基本方針」等を上位計画及び関係計画とし、市営住宅施策に関する計画として位置付けます。

2 計画期間

令和2年度から令和11年度までの10年間

3 計画の構成

序 計画の目的と位置付け

第1章 市営住宅を取り巻く情勢

第2章 市営住宅の今後の在り方について

第3章 長寿命化に関する方針と事業手法の選定

第4章 ライフサイクルコストとその縮減効果の算出

4 主な改訂内容

令和5年度までの計画修繕・改善事業の進捗状況を踏まえて、市営住宅を取り巻く情勢の変化を反映し、年度別事業費(本計画53ページ)及び令和6年度から令和11年度までの計画修繕・改善事業の実施予定一覧(本計画57ページから64ページまで)の修正を行うものです。

5 今後のスケジュール

令和5年12月15日から

令和6年1月22日まで

3月

パブリックコメント(意見募集)の実施

本計画の改訂